

## 佐世保しろありセンターの業務遂行上での企業倫理規定

近年、個人情報・機密情報保護、情報セキュリティのほかにコンプライアンス遵守の機運が急速に広まっています。

これからの企業は、このコンプライアンス対策を抜きにして大きな成功を収めることは不可能と言っても過言ではありません。

経営トップから従業員まで意識変革の徹底を図り、そのことが顧客に伝わることによって、ユーザーから信頼され、支持される事で、成功する企業・組織となる必要があります。

昨今の個人情報漏洩事件・モラル欠如による不祥事事故のほとんどは、企業・組織内の従業員によるものです。

企業・組織内の従業員に徹底したコンプライアンス教育を行い、このような事故・事件をなくすことを最大の目的の一つと考えております。

### 佐世保しろありセンターにおける法令遵守及び企業倫理に関する指針

---

#### 1. 法令遵守・企業倫理

- ・ 役員及び社員等は、事業活動の、国内外の法令やルールを遵守し、人権を含む各種規範、それぞれの地域の文化を尊重するとともに、高い倫理観を持って行動します。

#### 2. 安全の提供と信頼の獲得

- ・ 役員及び社員等は、安全で社会的に有用な商品・サービスを開発、提供するという変わらぬ使命を果たし、お客さまの満足と信頼を獲得します。

#### 3. 取引先等との健全な関係

- ・ 役員及び社員等は、公正、透明、自由な競争並びに適正な取引を行います。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ちます。
- ・ 役員及び社員等は、会社における資産、職務や地位を私的な目的に利用しません。

#### 4. 情報の公正な開示と適正な管理

- ・ 役員及び社員等は、株主はもとより、広く社会との対話に努め、企業情報を積極的かつ公正に開示します。
- ・ 役員及び社員等は、個人情報・機密情報をはじめとする各種情報を適正に管理します。

## 5. 環境保全

- 役員及び社員等は、環境問題への取組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、積極的に行動します。

## 6. 人権尊重

- 役員及び社員等は、個人の多様性、人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保し、ゆとりと豊かさを実現します。
- 役員及び社員等は、広い視野を持ち、無限の可能性を追求する企業風土づくりに努めます。

## 7. 反社会的勢力との絶縁

- 役員及び社員等は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体とは断固として対決します。

## 8. 社会貢献

- 役員及び社員等は、社会インフラを担う企業グループの一員として、かつ地域の一員として、積極的に社会に貢献します。

## 9. 本指針の精神の徹底（経営姿勢）

- 経営トップは、本指針の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範のうえ、社内及びグループ会社にその徹底を図るとともに、取引先に周知します。また、社内外の声を常時把握し、実効ある社内体制の整備を行います。

## 10. 問題への対処（経営姿勢）

- 経営トップは、本指針に反するような事態が発生したときには、自らが問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努めます。また、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にしたうえ、自らを含めて厳正に対処します。